

Wake Up, Girls!

スターターブック 2017



7 Girls Record

Introduction

アニメ「Wake Up,Girls!」とは…

[illegible]

仙台を舞台に7人の少女たちがアイドルグループを結成し、トップアイドルを目指す物語。

2014年に劇場版「Wake Up, Girls!」とTVシリーズ全12話を放送。

動物をモチーフにした「うえいくあっぷがーるZOO！」を配信。

そして、2015年にTVシリーズの続編となる続・劇場版「Wake Up, Girls！」。

前編「青春の影」後編「Beyond the Bottom」を公開。

メインキャラクターの声優7人は、オーディションで選ばれた新人声優の名前や特徴を反映、

ダンスシーンや衣装も現実のシーンをアニメに描き起こしている。

また、作品内には舞台の一つである仙台の各所が数多く登場する。



声優ユニット「Wake Up,Girls!」とは・・・

.....

アニメ「Wake Up, Girls!」から派生した声優ユニット。

メンバーは吉岡茉祐、永野愛理、田中美海、青山吉能、山下七海、奥野香耶、高木美佑の7人。

各個人は声優としても活躍中であり、「Wake Up, Girls ! (以下、WUG)」以外のアニメ作品にも数多く出演している。

ユニット活動も活発的で、2015年にテレビ東京にてバラエティ番組「わぐばん!」を放送。

2016年からは、東北イオンのCMにも出演。他アニメ作品とのタイアップも実施。

4年連続で夏のツアーを開催。2016年には全国7会場にて15,000人の動員を達成。

2017年7月からは4回目となる夏のツアーが開催となる。



2012

- ★9月10日
[avex×81produce Wake Up, Girls! AUDITION
第2回アニソン・ヴォーカルオーディション]開催

2013

- ★4月1日
結成

- ★7月28日
ワンダーフェスティバル2013[夏]でメンバー発表
メンバーは[avex×81produce Wake Up, Girls! AUDITION
第2回アニソン・ヴォーカルオーディション]より選出。

2014

- ★1月10日
劇場版アニメ
「Wake Up, Girls! 七人のアイドル」公開
テレビアニメ
「Wake Up, Girls!」放送開始



劇場作品とTVアニメが
同時公開された。
TVアニメは
テレビ東京ほかにて、
放送。

- ★2月26日
1stシングル「7 Girls War」発売



「7 Girls War」はテレビアニメ「Wake Up, Girls!」オープニングテーマ。
カップリング曲「16歳のアガペー」はアニメ第5話挿入歌。

- 2ndシングル「言の葉 青葉」発売



「言の葉 青葉」はテレビアニメ「Wake Up, Girls!」エンディングテーマ。

- ★3月26日
「リトル・チャレンジャー」発売



I-1clubによる楽曲。
「リトル・チャレンジャー」と
カップリング曲「シャツとブラウス」は
劇場版「Wake Up, Girls!」
七人のアイドル挿入歌。

- ★4月23日
「極上スマイル」発売



I-1clubによる楽曲。
「極上スマイル」は、
テレビアニメ第11話挿入歌。
カップリング曲「ジェラ」は
テレビアニメ第5話挿入歌。

- ★4月27日
Wake Up, Girls! FESTA.
「イベント、やらせてください!」開催

東京・品川ステラボール
初の単独イベント。トークパートにはMCとして
松田耕平役の浅沼晋太郎も登場。

- ★5月12日
ニコニコチャンネルの超アニメメディアチャンネルより
「Wake Up, Radio!」配信開始

各回およそ10分。2015年12月11日まで放送された。

- ★7月10日
「Wake Up, Girls! ナイター スタジアム
MCやらせてください!」開催

「東北楽天ゴールデンイーグルス」のこのコラボレーションナイターが実現。
WUGメンバーがステージ演出やスタジアムMCを行った。

- ★7月15日
オフィシャルブック
「Wake Up, Girls! COMPLETE BOOK
WUGpedia」発売。

「Wake Up, Girls!」7人の描りおろしグラビア&ロングインタビュー、
劇場版&テレビシリーズ全話プレビューや、
作画スタッフのイラストメッセージまでコンプリートしている。

- ★8月3日
Wake Up, Girls! 1st Live Tour
「素人臭くてごめんね」直前!!
「イベント、やらせてください!」を上映して、
決起集会やらせてください!」開催

8月3日:東京・NEW PIER HALL 全3公演
9月6日:宮城・MOVIX仙台 全2公演

- ★8月10日～
1st LIVE TOUR 「素人臭くてごめんね!」開催

8月10日:大阪・ESAKA MUSE 全2公演
8月17日:東京・文京シビックホール 全2公演
9月7日:宮城・仙台Rensa 全2公演

- ★8月21日
1st写真集「7 Girls Holiday」発売

- ★8月29日
「Animelo Summer Live 2014 -ONENESS-」出演

- ★9月3日
キャラクターソングCD
「Character song series」シリーズ発売開始



9月から12月まで
全7枚がリリース。
それぞれのキャラクターソングと、
ワグ・ズーのソロバージョン、
WEBアニメ
「うえいこあぶがーるZOO!」の
オーディオドラマが
1話ずつ収録されている。

- ★10月22日
WEBアニメ「うえいこあぶがーるZOO!」
配信開始



WUGのスピノフ作品。
Oアニメストアほかにて配信。
全10話。

- ★11月19日
「Wake Up, Girls! の
オールナイトニッポン・モバイル」を配信開始

- ★12月14日
「Wake Up, Girls! Festa.2014 Winter
～Wake Up, Girls! VS I-1club～」開催

千葉・幕張メッセ国際展示ホール5

2015

- ★3月7日・8日
「ソロでイベントやらせてください!」開催

3月7日:東京・原宿ASTRO HALL 吉岡・永野・高木各1公演
3月8日:東京・原宿ASTRO HALL 奥野・吉岡・田中・山下各1公演

- ★3月9日
オフィシャルファンクラブ「わぐらぶ」開始



イベントの優先申込が行える他、
デジタルコンテンツや会報誌など、
会員限定の特典やコンテンツが
多数用意されている。

- ★3月18日
アルバム「Wake Up, Best!」発売



CD未収録のWake Up, Girls! による「極上スマイル」と、
Wake Up, Girls! による「ワグ・ズー」が収録されている

- ★3月26日
2nd写真集「7 Girls History」発売

- ★5月19日
「Wake Up, Girls! ×東北楽天ゴールデンイーグルス」
コラボナイター開催

- ★7月14日
初の地上波冠番組「わぐばん!」が放送開始(全12回)

- ★7月20日～
2nd LIVE TOUR「行ったり来たりしてごめんね!」開催

7月20日:大阪・なんばHatch 全2公演
8月1日:福岡・スカエスバシオ 全2公演
8月8日:千葉・舞浜アンフィシアター 全2公演
8月16日:宮城・東京エレクトロンホール宮城 全2公演

- ★8月26日
3rdシングル「少女交響曲」発売



「少女交響曲」は続・劇場版 前篇「Wake Up, Girls! 青春の影」主題歌。
カップリング曲「素顔でKISS ME」は「Wake Up, Girls! 青春の影」挿入歌。

- ★8月30日
「Animelo Summer Live 2015 -THE GATE-」出演

- ★9月25日
続・劇場版 前篇「Wake Up, Girls! 青春の影」公開



劇場作品2作目の前篇。
Wake Up, Girls! Festa.2014
にて製作を発表。
東京と仙台で
舞台挨拶が行われた。

- ★11月11日
「運命の女神」発売



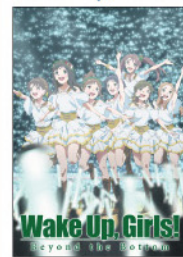
I-1clubによる楽曲。「運命の女神」は
「Wake Up, Girls! 青春の影」挿入歌。
「I-1club Team S」Ver.と「I-1club Team M」Ver.の
2パターンが発売されている。

- ★12月9日
4thシングル「Beyond The Bottom」発売



「Beyond The Bottom」は続・劇場版 後篇
「Wake Up, Girls! Beyond the Bottom」主題歌。

- ★12月11日
続・劇場版 後篇
「Wake Up, Girls! Beyond the Bottom」公開



劇場作品2作目の後篇。
2週間限定公開。
東京と仙台で
舞台挨拶が行われた。

- ★12月12日
「Wake Up, Girls! Festa.2015
Beyond the Bottom Extend」開催

千葉・幕張メッセ国際展示ホール5

2016

- ★1月13日
「レザレクション／止まらない未来」発売



ネクストストームによる
「レザレクション」と、
I-1clubによる
「止まらない未来」の
両A面シングル。
両曲とも、
「Wake Up, Girls!」
Beyond the Bottom」挿入歌。

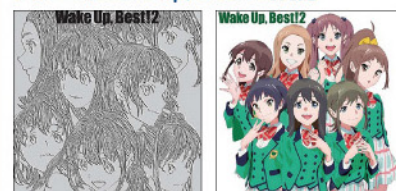
- ★2月10日
BD「わぐばん!」発売

地上波バラエティ番組のBlu-ray化。全12回と未放送カットを収録。

- ★3月20日・21日
「ソロでイベント、やらせてください! 2016」開催

3月20日:東京・新宿BLAZE 田中・高木・山下各1公演
3月21日:東京・新宿BLAZE 青山・永野・奥野・吉岡各1公演

- ★3月25日
アルバム「Wake Up, Best! 2」発売



「プラチナ・サンライズ」や「お約束だ!」などを収録。

- ★4月1日
「Wake Up, Girls! の
オールナイトニッポン・モバイル」がリニューアルして、
「Wake Up, Girls! のオールナイトスッポン」として
配信開始 [毎週金曜日更新]

- ★4月8日
「Wake Up, Girls! のがんばってレディオ!」配信開始
音泉とHiBiKi Radio Stationにて配信 [毎週金曜日更新]

- ★6月1日
「おむすび名人×Wake Up, Girls!
コラボレーションキャンペーン」開催
サインTシャツなどのプレゼントの他、
「地下鉄うりびん」をタイアップ曲として使用した
WEBCMが公開された。

- ★6月8日
「Wake Up, Girls! ×東北楽天ゴールデンイーグルス」
コラボナイター開催

Webラジオ番組「文化放送ホームランラジオ」とのコラボが実現。
試合前のイベントにてラジオの出張版トークイベントが開催され、
WUGメンバー7名も参加した。

- ★7月17日～
Wake Up, Girls! 3rd LIVE TOUR
「あっちこっち行くけどごめんね!」開催

7月17日:千葉・舞浜アンフィシアター 全2公演
7月24日:大阪・松下IMPホール 全2公演
7月31日:新潟・新潟LOTS 全2公演
8月7日:宮城・仙台サンプラザホール 全2公演
8月14日:沖縄・ミュージックタウン音市場 全2公演
8月20日:福岡・DRUM LOGOS 全2公演
8月28日:東京・Zepp DiverCity 全2公演

- ★9月3日
イオン東北CMタイアップ
イオン東北のCMに出演。「HIGAWARI PRINCESS」が
タイアップ曲として使用され、東北6県にて放送された。

- ★9月28日
キャラクターソングCD
「Character song series2」シリーズ発売



全7枚同時リリース。
それぞれのキャラクターソングと、
3rdライブツアーで披露された、
各メンバーがセンターとなる
「HIGAWARI PRINCESS」が
収録されている。

- ★11月25日
5thシングル「僕らのフロンティア」発売



「僕らのフロンティア」は
TVアニメ「灼熱の卓球娘」エンディングテーマ。

- ★12月11日
「Wake Up, Girls! Festa.2016 SUPER LIVE」開催

千葉・幕張メッセ国際展示ホール5

「Wake Up, Girls! 新章」の製作と
[avex×81produce Wake Up, Girls! AUDITION
第3回アニソン・ヴォーカルオーディション]の開催を発表。

2017

- ★1月19日～
「舞台・Wake Up, Girls! 青葉の記録」上演



アニメ「Wake Up, Girls!」での、
「Wake Up, Girls!」
結成まで物語を舞台化。
WUG7名とI-1clubの岩崎志保は、
アニメと同キャストが演じている。

19日～22日:
東京・AiiA 2.5Theater Tokyo
全8公演

- ★3月1日
三幸製菓×Wake Up, Girls!
コラボ「三幸の柿の種」PRがんばって!
キャンペーン開催
オリジナルイベント開催の他、
「ゆき模様 恋のもよう」を使用したWEBCMが公開された。

- ★3月18日・19日
「ソロでイベント、やらせてください! 2017」開催
3月18日:東京・ディファ有明 山下・奥野・青山・吉岡各1公演
3月19日:東京・ディファ有明 高木・永野・田中各1公演

会場で初披露された個人名義の新曲は、
メンバーそれぞれが希望した作詞・作曲家人によって製作されている。
ファンクラブ限定物販で販売されたパンフレットには、
この新曲7曲が収録された、アルバムも付属している。

- ★3月25日
「AnimeJapan2017」BLUEステージ出演

- ★3月26日
がんばって岩手! Wake Up, Girls!
チャリティ・ミニコンサート開催

東北イオンのキャンペーンとして岩手県で
チャリティ・ミニコンサートを行った。

- ★5月24日
6thシングル「恋?で愛?で暴君です!」発売



©三星めがね・COMICメテオ/恋愛暴君製作委員会
「恋?で愛?で暴君です!」はTVアニメ「恋愛暴君」オープニングテーマ。
「ゆき模様 恋のもよう」は舞台「Wake Up, Girls! 青葉の記録」披露曲。
「TUNAGO」はイオン東北「にぎわい東北」イメージソング。

- ★6月26日
「Wake Up, Girls! ×東北楽天ゴールデンイーグルス」
コラボナイター開催
WUG7名に加えて、岩崎志保役の大坪由佳も参加した。

- ★7月23日～
Wake Up, Girls! 4th LIVE TOUR
「ごめんねばかり言ってごめんね!」開催

7月23日:大阪・なんばHatch 全2公演
8月5日:宮城・仙台サンプラザホール 全2公演
8月13日:埼玉・大宮ソニックシティ大ホール 全2公演
8月20日:福岡・DRUM LOGOS 全2公演
9月3日:沖縄・ミュージックタウン音市場 全2公演
9月10日:広島・BLUE LIVE HIROSHIMA 全2公演
9月16日:東京・Zepp Tokyo 全2公演

- ★7月30日
ワンダーフェスティバル2017[夏]にて
新ユニット「Run Girls, Run!」のメンバー発表
メンバーは[avex×81produce Wake Up, Girls! AUDITION
第3回アニソン・ヴォーカルオーディション]より選出。

- ★8月9日
「One In A Billion」発売



©大塚博平・主婦の友社/異世界食堂製作委員会
May'nとのコラボである。「Wake Up, May'n」名義にて発売。
「One In A Billion」はTVアニメ「異世界食堂」オープニングテーマ。

- ★8月27日
「Animelo Summer Live 2017 -THE CARD-」出演

- ★10月9日
TVアニメ「Wake Up, Girls! 新章」放送開始

To Be Continue!!

グリーンリーヴス・エンタテインメント ▶▶▶ 仙台に拠点を置く弱小芸能プロダクション ◀◀◀

Wake Up, Girls! ▶▶▶ 仙台を拠点に活動する、アイドルグループ ◀◀◀

島田真夢
CV: 吉岡茉祐
イメージカラー: 赤
1997年11月7日生



天才肌。
歌もダンスも天下一品。
天賦の才がある。
元I-1clubセンター。
ひよこ関係のグッズを
集めるのが趣味。

林田藍里
CV: 永野愛理
イメージカラー: 藍
1998年1月19日生



突出した才能や
技量はないが、
ひたむきに努力する。
前に出たがらず
おどおどしているが、
一番状況が
見えている。

片山実波
CV: 田中実波
イメージカラー: 黄
1999年1月22日生



メンバーの
妹的存在。
ムードメーカー。
男勝りの大食漢。

七瀬佳乃
CV: 青山吉能
イメージカラー: 青
1997年5月15日生



芸能経験あり。
(地元のCM・モデルなど)
責任感大。
クールビューティー。
完璧主義者で潔癖症。
ちょっとわがままな面も。

久海菜々美
CV: 山下七海
イメージカラー: 紫
1999年7月19日生



エリート志向。
光栄歌劇団に憧れている。
最年少ながら歌・ダンス共に
鍛え上げられ、プライドが高い。
光栄歌劇団に入団することを
夢見ていたが、
現在はアイドル活動一本に
絞っている。
我が強くて他のメンバーとも
よく衝突する。

菊間夏夜
CV: 奥野香耶
イメージカラー: 緑
1995年3月1日生



お色気・
ファッション担当。
巨乳。
スてはいるが
芯は太い。
実はメンバーの中で
一番、情に厚い。

岡本未夕
CV: 高木美佑
イメージカラー: オレンジ
1995年9月8日生



ミーハー心剥き出しの泣き虫。
いじられキャラ。
優柔不断でヘタレ。
アイドルオタク。

丹下順子
CV: 日高のり子



グリーンリーヴス・
エンタテインメントの
社長兼プロデューサー。
テレビでI-1clubを見て、
アイドルグループの
結成を思いつく。
白木がプロデュースしていた、
人気アイドルグループ
「セイント40」の
元エースメンバー。

松田耕平
CV: 浅沼晋太郎



グリーンリーヴス・
エンタテインメントの
マネージャー。

大田邦良
CV: 下野紘



向台公園での
ライブを見て、
ワグナー
(WUGのファン)となる。
仲間
の浅津、屋沢、城本と共に、
WUGを応援している。

早坂相
CV: 鈴木健一



天才音楽プロデューサー。
WUGのライブを見て
興味を持ち、
丹下にWUGの
プロデュースを提案する。
WUGへ数々の厳しい
特訓を課し、
「アイドルの祭典」への
出場を提案。
「極上スマイル」[7 Girls War]
[少女交響曲]など
数々の楽曲を
書き下ろす。

速志歩
CV: 林鼓子
2003年
5月15日生



おっとりしているが
明るく芯は強い。
赤面症を気にして
やや引っ込み思案な
一面も。
実は歌もダンスも
そつなくこなす
マルチタイプ。

守島音芽
CV: 森嶋優花
2004年
3月16日生



物心ついた頃から
アイドル好き、
元気で行動力
のあるワグナー。
歩、いつかを巻き込む
台風の日。
歌は得意だが、
運動神経が悪く
ダンスが苦手。

阿津木いつか
CV: 厚木那奈美
2003年
10月11日生



クールに見えて、
実はかなりの天然。
口数は少ないが、
得意なダンスに
関してはストイックで
熱心な一面も。
I-1clubの
ファンでもある。

▶▶▶ 仙台の中学校に通う少女たち。アイドルに憧れている ◀◀◀

I-1 club ▶▶▶ 日本を代表するトップアイドルグループ
規則が厳しく、レッスンの際には、人気アイドルの心得「休まない、愚痴らない、考えない、いつも感謝」を復唱している ◀◀◀

小早川ティナ
CV: 安野希世乃



I-1club三期生。
イギリス人とのハーフ。
スタイル・ファッションセン
が抜群。
渾名は「ていーな」

鈴木玲奈
CV: 明坂聡美



[W鈴木]のひとり。
萌歌と姉妹ではない。
I-1club二期生。
努力型の苦学人。
歌唱力は
グループトップクラス。
渾名は「れんれん」

鈴木萌歌
CV: 山本希望



I-1clubセンター。
選抜メンバー内では
最年少の逸材。
渾名は「もか」。

近藤麻衣
CV: 加藤英美里



I-1clubキャプテン。
一期生。
200人あまりの
メンバーを束ねる
リーダー。
メンバーの多くに
恐れられている。
渾名は「まいまい」。

吉川愛
CV: 津田美波



真夢の数少ない
I-1clubでの友人。
今もメールを送り、
近況報告をしている。
渾名は「よしめく」。

相沢菜野花
CV: 福原香織



I-1club二期生。
奇矯な言動が目立つ
「へっぽこ番長」。
しかしその腹は
なかなか読めない。
渾名は「ナノカス」。

高科里佳
CV: 上田麗奈



I-1clubの
第5期生。



白木徹 CV: 宮本充
I-1clubのゼネラルマネージャー。
I-1clubを国民的アイドルグループにまで
育て上げた実力者。
規則に違反した者、実力の無い者は、
即座に解雇する。
かつては、丹下も所属していた
「セイント40」のプロデューサーだった。

ネクストストーム

▶▶▶ 福岡を拠点に活動するアイドルグループ
メンバーは岩崎志保、水田綾、森本龍聖、藤崎日向子 ◀◀◀

岩崎志保
CV: 大坪由佳



真夢と同じI-1一期生で、
センターを争った。
真夢のI-1脱退後、
二代目センターに就任。
萌歌とのセンター争いに敗れ、
白木からの打診で
ネクストストームへ移籍した。
渾名は「しほっち」。

Wake Up, Girls! 七人のアイドル

2014.1.10公開

グリーンリーヴス・エンタテインメントは、仙台で活動する弱小芸能プロダクション。しかし最後の所属タレントに逃げられ、社長の丹下は次の手としてアイドルユニットの結成を思い立つ。丹下の無茶ぶりにしぶしぶ街に繰り出しスカウトを始めたマネージャーの松田は、公園で一人歌を口ずさむ少女に出会う。その素晴らしい歌声に思わず声をかけるのだが、彼女は「アイドル」という言葉に表情を曇らせ、逃げるように立ち去ってしまう。松田は知らなかったのだが、その少女こそかつて国民的人気アイドルユニット『I-1 club』のセンターを務めながらも、ある事情で脱退した元アイドル、島田真夢であった。



アイドルユニットのオーディションを開催したグリーンリーヴス。様々な思いを持ち、オーディションへ参加する少女たち。



▲ かつて、国民的アイドルグループI-1 clubでセンターを務っていた少女、島田真夢。マネージャーの松田は、真夢をグリーンリーヴスのオーディションに誘うが、断られてしまう。



▲ CDデビューが決まったWake Up, Girls!。しかし、その直後に社長の丹下が会社の資金を持ち逃げしてしまう。



▲ 松田からの誘いを断り続けていた真夢だったが、I-1 club時代、アイドルが好きだった頃のことを思い出し、WUGへの加入を決意する。



▲ 島田真夢が加入した、WUG。2013年12月24日、勾当台公園のステージでLIVEを行った。

第1話 静かなる始動

2014.1.10放送

2013年のクリスマス、仙台市内の小さな公園の野外ステージでデビューを飾った、新人アイドルユニット「Wake Up, Girls!」。ところが事務所の社長、丹下は会社の金を持ち逃げして行方不明中。残されたマネージャーの松田は途方に暮れ、島田真夢ら7人のメンバーもこのまま活動を続けられるのか不安のままに過ごしていた。



▲ 勾当台公園でのLIVE映像を見て盛り上がるWUG。

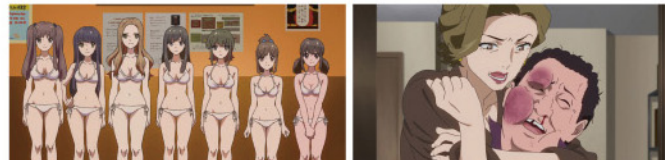


松田は、仕事を獲得する為に、新たなプロデューサーの須藤を連れてくる。

第2話 ステージを踏む少女たち

2014.1.17放送

松田が連れてきたプロデューサーの須藤によって、なんとか活動を再開したWUG。ところがその仕事内容は、きわどい水着を着させられての健康ランドでの営業というものだった。須藤の明らかなうさん臭さに不信感を抱きつつ、それでも覚悟を決めてステージに上がる7人。しかし、彼女らへの要求は次第にエスカレートしていく。



▲ 須藤の指示により、健康ランドで水着を着てダンスをするWUGだったが、偶然、に居合わせた丹下に助けられる。丹下は「私の目の黒いうちは、二度と松田とWUGに近寄るんじゃないわよ」と厳告を切る。



▲ アイドルの仕事に嫌気が刺し、逃げ出した末々は、アルバイトをしていたメイド喫茶に居た。彼女はメイド喫茶でのファンに応援され、アイドルに戻ることを決意する。

第3話 一番優しく

2014.1.24放送

行方不明だった丹下社長がグリーンリーヴスに戻り、WUGは本格的に活動再開。早速 社長が持ってきた仕事は、バラエティ番組の天気予報とグルメレポートの3分間ミニコーナーだった。メンバーは2組に分かれてそれぞれのコーナーを担当することになったのだが、中でも実波の食べっぷりが注目されることになる。



▲ 藍里、末々、佳乃、夏夜の4人は、仙台放送の番組で、アニマル天気予報を、実波、真夢、葉々美の3人はグルメレポートを担当することになる。



▲ 仙台放送の感謝祭でのLIVE。笑顔の実波がテレビに映る。

第4話 スキャンダル

2014.1.31放送

テレビに続いてラジオの冠番組も決定、更には2曲目の制作にも取り掛かることになり、順調にアイドルとしての歩みを進めるWUG。だが、その活動の様子が世間に広まってくにつれ、かつて国民的アイドルグループ『I-1 club』から脱退していた真夢に対する、決して好意的ではない話題も人々の間にあがり始めていた。



▲ I-1 clubのプロデューサー白木徹、実力の無い者は即座に切り捨て、新人を補充する。



▲ ドキュメント番組の取材を受けることになったWUG。しかし、記者が興味を持っているのは、真夢のI-1 club脱退の真相だけだった。



第5話 天国か地獄か

2014.2.7放送

いよいよ2曲目が完成して再びライブを行うことになったWUGだったが、なんとその日はI-1 club仙台シアターのこけら落とし公演当日でもあった。街中がI-1 club一色に染まり、圧倒的な力の差を見せつけられる中、それでも真夢たちは精一杯自分たちなりのレッスンに励み、地道にライブの宣伝をしていくのだった。



▲ WUGのレッスンを見るTwinkleの2人。彼女たちの息が合っていない事を見抜き、「お互いに言いたいことを言い合っていないではないか」とアドバイスをする。



▲ I-1 clubのLIVEを見て実力の差を思い知るWUG。握手会で真夢は志保に「私、やっとアイドルが好きになれそう」と告げる。



第6話 まだまだだよ

2014.2.14放送

突然グリーンリーヴスに接触してきた音楽プロデューサーの早坂。彼はI-1 clubをスターダムに押し上げた立役者の1人であり、現在もその活動に関わりながら、なんとWUGをプロデュースしたいと申し入れてきた。その条件としてWUGに関する全権が早坂に委ねられ、真夢たちにこれまでにない厳しいレッスンが課せられる。



▲ 大物作曲家の早坂。WUGに興味を持った彼は、無償で彼女たちをプロデュースしたいと申し出る。



▲ WUGに、厳しいレッスンと、週3回のLIVEを課す早坂。



▲ 早坂はLIVEでミスをするWUGに、厳しい言葉をかけ、「悔しかったら自分を見返してみろ」と告げる。

第7話 素晴らしき仲間たち

2014.2.21放送

早坂は藍里にWUGを辞めさせると宣言し、それを承諾できなければ全員をクビにすると、真夢たちに選択を迫る。その場で早急な結論を求められ、焦る心から言い争いになってしまうメンバー。仲間を切り捨ててまでWUGの活動を続けるべきなのか、アイドルとしての厳しさを突きつけられた6人が出した答えとは……?



▲ 6人で話し合った結果、真夢と佳乃の2人で藍里を迎えに行くことに。佳乃は藍里に「リーダー命令として戻ってきて欲しい」と告げる。



▲ 夏夜、末々、藍里、実波は早坂を説得して行き、見事、成功する。早坂はWUGを「アイドルの祭典」に出場させることを決める。

第8話 波乱

2014.2.28放送

全国のご当地アイドルがナンバーワンを競い合う、年に一度の大イベント「アイドルの祭典」に、WUGもエントリーすることになった。優勝チームは大手レコード会社とメジャー契約を結べるとあって、メンバーのやる気も高まる。ところが盛り上がる一同を横目に、葉々美は一人浮かぬ表情を見せていた。



▲ 早坂は、アイドルの祭典に出場するWUGの為に、曲を書き下ろす。



▲ 一致団結したかに見えたメンバーだったが、葉々美は「光輝音楽学校」を受験する為に、アイドルの祭典には参加しないと告げるのだった。



▲ 今の練習量だとI-1に勝てないという真夢に対して、佳乃は「I-1は関係ない、そろそろI-1 clubを辞めた理由を教えてくださいもいいんじゃない」といい放つ。

第9話 ここで生きる

2014.3.7放送

I-1 club時代の過去を語ろうとしない真夢に対する佳乃のわだかまりがついに噴き出し、チームに暗雲が立ち始める中、夏夜の提案により合宿を行うことになったWUG。宿泊先は彼女の親戚が経営する、気仙沼漁港の程近くに建つ旅館。仲間と共に久しぶりの港町に向かう夏夜は、その胸に誰にも明かさぬある想いを秘めていた。



▲ 合宿の夜、自分の過去を打ち明けた夏夜。夏夜に続いて、真夢も話を始める。



▲ 親友の芹香が規則を破り、I-1を説教させられることになる。



▲ I-1時代、アイドル活動が楽しくて仕方なかった12歳の真夢。



▲ 真夢たちに「人間である前にアイドルだ」と言う白木に対して、「アイドルである前に、人間です」と言い放つ真夢。彼女はI-1 clubから脱退する事となる。



▲ 真夢は皆にグリーンリーヴスの仲間たちと、もう一度ステージに立ちたいと打ち明ける。光輝の受験を考えていた葉々美も、アイドルの祭典に専念することを宣言。アイドルの祭典に向けてWUGは心を一つにする。

第10話 登竜門

2014.3.14放送

いよいよ迫る「アイドルの祭典」東北ブロック予選大会。正統派から個性派まで様々なご当地アイドルユニットがエントリーされる中、自分たちを印象付ける「WUGらしさ」とは何かと丹下社長に問われる真夢たち。それぞれが頭を悩ませ、周囲の人々にも意見を求めるのだが、その答えはなかなか見つからない。



▲ アイドルの祭典の一次予選を突破したWUG。早坂のレッスンの成果で、実力がぐっと向上している。



▲ 予選大会当日。自作のパーカーを着て、団結力を高めるワグナーの太田たち。



▲ WUGは早坂の書き下ろした「極上スマイル」で決勝進出を果たす。

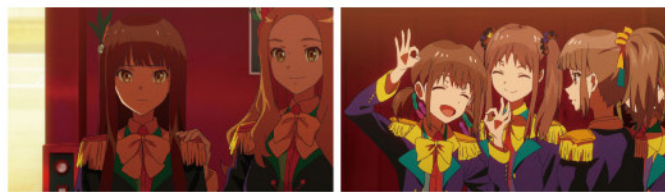
第12話 この一瞬に悔いなし

2014.3.28放送

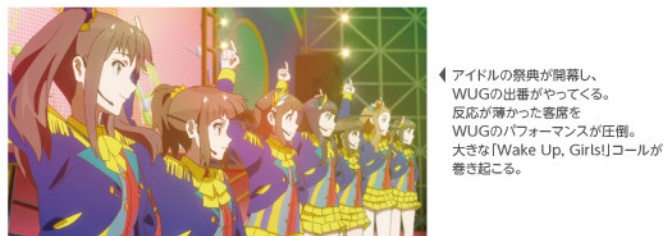
ステージ開始の時間が近づく中、リハーサルで佳乃の様子がおかしいことに気づく真夢たち。本番直前でのまさかのトラブル発生に、焦りを隠せないWUGメンバー。デビューから1年、共に励ましあいにぶつかりながら、幾つもの壁を乗り越えてきた7人。アイドルとして、仲間として、大きな決断を迫られる。



▲ リハーサルで足を痛めてしまう佳乃。「よび歌がないと意味がないよ」と素直な意見を言うWUGだったが、窮地を志保に助けられる。



▲ 怪我をした佳乃の負担が少なくなる様、フォーメーションを変更することに。



▲ アイドルの祭典が開幕し、WUGの出番がやってくる。反応が薄かった客席をWUGのパフォーマンスが圧倒。大きな「Wake Up, Girls!」コールが巻き起こる。

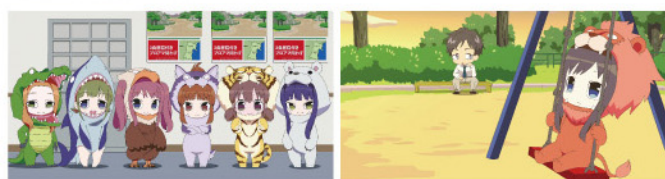


▲ ステージで全てを出し切ったWUG。優勝こそ逃したが、「今なら誰かを幸せにできるかもしれない」と真夢は最高の笑顔を残すのだった。

うえいくあっぷがーるZOO!

2014.10.22配信開始

Wake Up, Girls! がミニアニマルになって帰ってきた!? ミニアニマルとなったWUGが、すたれた動物園を舞台に、日々奮闘する様子をゆる〜く描いたZOOアニメ! 人気アニメを目指して、「がんばっぺ」うえいくあっぷがーるZOO!



▲ アニマルユニットを結成する事になり、松田は公園で見かけた美ライオンをスカウトしようとするが...

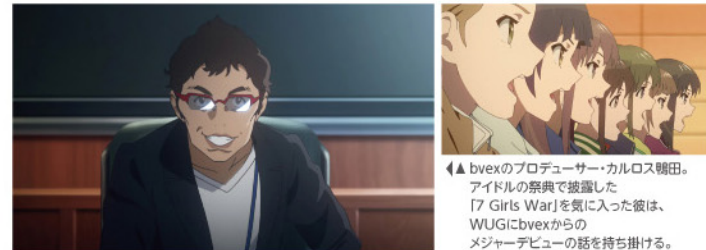


▲ アニマルの祭典に出場することになったうえいくあっぷがーるZOO。最後まで全員で走り抜けることはできるのか?

続・劇場版 前篇『Wake Up, Girls! 青春の影』

2015.9.25公開

七人目のメンバーとして元「I-1 club」のセンター・島田真夢を加えた「Wake Up, Girls!」は、時にメンバー同士でぶつかり合いながら絆を深め、地元仙台での地道な活動を通して少しずつファンを増やし、ついにはアイドル界の登竜門イベント「アイドルの祭典」に東北代表として出場するまでになった。リーダー・七瀬佳乃の負傷というアクシデントを乗り越え、大会を終えた彼女たちを待っていたのは、メジャーレーベル・bvexからのメジャーデビューの誘いだった。「Wake Up, Girls!」のメンバーたちは、ヒットメーカー・早坂相手が手がけた楽曲「7 Girls War」を引っさげて上京すると、アイドル文化の中心・東京での新たな挑戦と練習の日々をスタートさせる。一方、アイドル界の頂点である「I-1 club」にも新たな動きが起こっていた。最新シングルがミリオン(100万枚)割れしたことを重く見たゼネラルマネージャー・白木は、「I-1 club」に世代抗争という新たな嵐を呼びこむのだった。



▲ bvexのプロデューサー・カルロス暢田。アイドルの祭典で披露した「7 Girls War」を気に入った彼は、WUGにbvexからのメジャーデビューの話を持ち掛ける。



▲ I-1 club。白木は、志保をリーダーとするTeamSと萌歌をリーダーとするTeamMで、シングル「運命の女神」の売上を競わせ、勝ったチームのリーダーを、次期I-1 clubのセンターとすることを告げる。



▲ 「7 Girls War」のヒットと共に東京での仕事が忙しくなり、仙台でのレギュラー番組を卒業することになったWUG。そんなWUGを、番組スタッフやファンは温かく送り出してくれる。

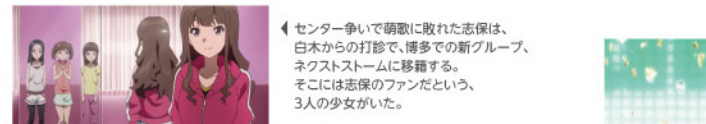


▲ WUGは2ndシングル「素顔でKISS ME」を発売するも結果は惨敗。どんなに努力しても結果が出ず、東京の厳しさを痛感するWUG。どう頑張ればいいのか分からず、迷い始めた彼女たちの前に早坂が現れる。

続・劇場版 後篇『Wake Up, Girls! Beyond the Bottom』

2015.12.11公開

東北代表として出場した「アイドルの祭典」での活躍が認められ、アイドル文化の中心地・東京に進出した「Wake Up, Girls!」。メジャーレコード会社bvexとの契約も決まり、活動は順風満帆に思えた。だがブレイクの立役者だったプロデューサー・早坂相手が手を引き、7人が動きの早い東京の芸能界の中で「WUGらしさ」は何かを見失った結果、苦しい挫折を経験する。レコード会社や関係者たちが手のひらを返す中、それでもあきらめずに前に進もうとする「Wake Up, Girls!」の姿を見た早坂は、彼女たちが再び挑戦するための武器として、新曲「少女交響曲」を与えるのだった。「Wake Up, Girls!」は、心機一転して地元仙台から活動を再開。日常ライブの復活や全国行脚を通しての地道な努力は、少しずつだが、着実に全国のファンへと届き始める。一方、アイドル界の頂点である「I-1 club」では、最新シングルの売上ミリオン割れを契機としたセンター争いが勃発。「I-1 club」プロデューサー・白木の非情な采配は、意外な形で「Wake Up, Girls!」とアイドルたちを大きなうねりへと巻き込んでいく。敗れて尚あきらめられないもの。アイドルとは何か。その答を求めて、物語は再び「アイドルの祭典」へと収束する。



▲ センター争いで萌歌に敗れた志保は、白木からの打診で、博多での新グループ、ネクストストームに移籍する。そこには志保のファンだという、3人の少女がいた。



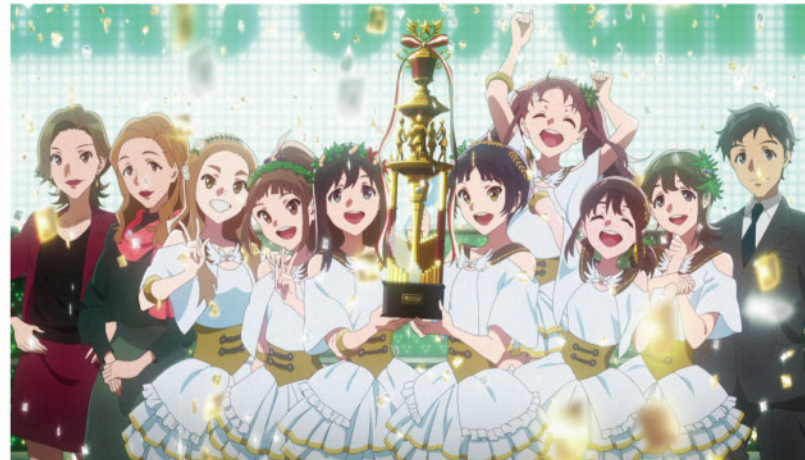
▲ 夏休み。WUGワゴンに乗り、全国で街頭LIVE等のPR活動を行うWUG。



▲ 前回の東京進出から1年。WUGは再び東京へ降り立つ。



▲ WUG、I-1 club、ネクストストーム。決勝のステージで競えることを喜ぶ一同。WUGは「Beyond the Bottom」で最高のパフォーマンスを見せる。



Wake Up, Girls!

吉岡茉祐インタビュー

— 七人の絆は、今だから出るものだと思います —

10月から放送の
TVアニメシリーズを控え、
今回はWake Up, Girls! のメンバーから
吉岡茉祐さんにインタビューを行いました。
このスターターブックで
初めてWake Up, Girls! を知る方も
いらっしゃる中で、今改めて
Wake Up, Girls! の魅力を伺っています。
ぜひご覧ください。

吉岡茉祐

Mayu Yoshioka

1995年11月7日生まれ。

大阪府出身。

81プロデュース所属。

Wake Up, Girls!

島田真夢役

— 吉岡さん、今回はスターターブックのインタビューです。
最初は改めて「アニメ「Wake Up, Girls!」の魅力」を
お伺いできますでしょうか。

はい、Wake Up, Girls! (以下WUG)はシリーズ全体を通して、アイドルアニメではありながら、アイドルとしてのリアルな部分は他の作品と比べて一番出ているんじゃないかと思います。応援して下さるファンのキャラクターが中心になって出てくるストーリーもありますし、アイドル当人達以外を、いろんな視点で「アイドルは何なのか?」と語っている作品だと思います。あとは「成長」ですね。WUGは、弱小プロダクションからのデビューで、ちょっとずつ「アイドルとして」「アイドルとは何か」を考えながら色んな人に知られていく。そしてアイドルとして大きい舞台に立っていく。その様子が描かれる「成長物語」であるというところでは、多くの人に共感して頂ける要素かなと感じます。

— 他のアニメとの違いは大事ですね。

そうですね、あとアイドルアニメと聞くとすごくキラキラ光っている点が重視されている部分もあるかと思います。でも、WUGはどん底から這い上っていく雑草魂的なものが出ていかな。リアリティ。芸能方面の方からは「わかる!」というシーンもあるかと思います笑。最近は

現実でも、握手会等多くのイベントで、アイドルとファンの距離がより近くなった業界だと思います。「アイドルはこんな感じで地道にがんばっているんだ…」という部分も、WUGを見てもらえれば、距離感の近さも今の業界に近いかな、と感じてもらえるんじゃないかなって。

— ご自身のキャラ、島田真夢(しまだまゆ)の好きな一面はありますか。
好きな一面…すごく少女らしさを持っている天性の持ち主、ギャップがいいです。ステージに立っている時のセンターオーラがバンバン出ているんですけど。

— ご本人と一緒にですね。

少女らしさを残しつつのセンター感は、やはりすごいなと思います。「大きなアイドルグループのセンターにいた子なんだな」というのが、体の表現で語られている感じが私は好きです。趣味でひよこのグッズを集めている設定があるんですが、プライベートで「ちゃんと高校生しているな」という感じも出ている部分も共感が持てます。

— 逆に嫌いな面はありますか?

正直すぎる場所ですね。私と似ているかどうか分からないんですけど、

不器用なところが結構垣間見えるので。もっと上手くやればいいのになって思うんです。共感できます。

— 不器用なところが吉岡さんにもあるんですか?

最近よく言われます、不器用ですよって笑。表情に出してしまう。瞋つけない感じ。同じく表情に感情が出がちな「七瀬佳乃」とは、違ったベクトルですね。

— ありがとうございます。それでは次に、ユニットとして
現実で活動しているWUGの魅力をお伺いできますでしょうか。

この何年か積み重ねてきた七人の絆は、今だから出るものだと思います。初期から応援してくださっているファンの方にはアニメと同じく成長の過程がご覧になられていると思います。最近好きになってくれたよ、という方には今の私たちはもちろんなのですが、過去私がやってきた過程も知って頂けるともっと魅力が伝わるかなと思います。あと、ライブパフォーマンスは自信を持ってお見せできると思います。それを言えるようになったのも最近なんですけど、7人のフォーメーションチェンジでしたりとか他の声優のユニットにはないような、結構しっかり歌っている・踊っている点は、今後もっと全面に出せていきたいと考えています。

— パフォーマンスの評価を頂いているのは嬉しいことですね。

七人が通常は個々で活動していて、そこで培ったものが、WUGに戻ってきているっていう感じです。最近は曲が好きになってライブに来ましたって言うくださる方も多いので、音楽の魅力は大きいですね。

— なるほど。二次元と三次元の両方を楽しむ方法とかはありますか?
他のコンテンツではあまり多く例はないかなと。

そうですね、一例は…ダンスパートです。中の人の癖が細かく反映されている点もあるので、ぜひご覧ください。あとは、カラオケに行くと、ライブやアニメの映像や流れることもありますよね。フォーメーションが入れ替わり立ち替わりになっている部分をご覧頂けるかと思います。「アニメではこんな表現がされているんだ」と思ったら、「実際にこんなに本人達も動いているんだ」というのも見てもらえるし、逆も然りかなって。音楽は入り口として入りやすいです。アニメをみようと思ったら、シリーズ作品は時間がかかってしまいますが、曲は一曲5分程度ですし。好きな曲を一曲見つけてもらって、そこからちょっとずつ広げてもらったら良いかなって思います。

— 音楽の共通項が多いのは特徴ですね。
さて10月からTVシリーズとして新章がスタートします。
どんなところをご覧になってほしいですか?

ここに至るまでは、仙台で7人が集まって、色んな経験をして、東京に行って、戻ってきて…等のストーリーがありました。新章は改めて仙台からの話になりますので、仙台のWUGとしてスタートしていきます。初めてWUGに触れる人でも、もちろん今までのストーリーを知ってもらってより分かりやすいと思うんですが、改めてスタートするWUGを描いていますので、作品への入りやすさはそんなに難しくないかなって感じますね。

— 仙台というキーワードが出ましたが、
吉岡さんにとって仙台はどんなところでしょうか。

私は故郷が大阪なんですけど、大阪よりも帰ってますね笑。無茶苦茶行っています。ある時プライベートで一人で行ったことがあります。仕事で行くとやっぱりゆっくり観ることができないので。聖地はもちろんですが、聖地から聖地へのルート、「あのキャラクターはどうやって移動しているのか」といった部分も歩いてみました。「どういう軌道を描いてあの子は学校等や事務所へ通っているのか」といった、リアルに感じ取ることができる場所が多くて。ライブイベントでも勾当台公園にも行きましたが、聴いていた話より、生で一回見て感じるものでは全然違って…。

仙台は、ただの寒いところじゃなかったですね笑。いて心地が良い場所。ふと、行きたくなる場所です。

— あの距離感行ってみて分かるものですかね。

第二の故郷と呼んでます。そう、仙台へ行く、の感覚です。

— 何度も仙台に行っている吉岡さんのには
仙台のオススメの食事は何でしょう。

牛タンが有名ですが、海鮮が上手い。女川に行った時も海鮮丼がおいしかったですね。牛タンを食べて「そろそろ違うのではないかな…」と思ったときは海鮮です。

— ありがとうございます。これからの新章で
期待していることはありますか。

新しい一歩を踏み出すには、それなりの何かが返ってくるかと思えます。どう受け止められるだろうと正直不安な部分もあります。でも、食わず嫌いで頂けるように、たくさんの人に見てほしいです。アイドルアニメとしてWUGを今一度見てほしいですね。

— 最後に今のワグナーさんと、
これから入ってくる新しいワグナーさんへの
メッセージをお願いします。

今まで応援してきて頂いたワグナーさんには、本当にここまで一緒についてきて頂いて、本当にありがとうございます。続・劇場版にて、アニメは一旦の区切りでしたので、この先はあるのか…という不安もあったのですが、新しくTVシリーズで会えることになりました。ここまでつなげてきて頂いたファンの方に感謝しつつ、今度は私達がアニメという形で返す番です。新しいストーリーで、できるだけ多くの方に、WUGの良さを私達も伝えていきたいと思います。これから入ってきて頂ける皆さまには、今までを知らなくても、WUGの良さが伝わる作品になるかと思っています。これをきっかけに過去をご覧になって頂けたら嬉しいです。
10月からのアニメ、よろしくお願いします!

— ありがとうございます。

[インタビュー・文/寺田浩史]

Blu-ray

劇場版「Wake Up, Girls! 七人のアイドル」 Wake Up, Girls! 全6巻

価格：「Wake Up, Girls! 七人のアイドル」4,104円（税込）
Wake Up, Girls! 全6巻 各7,560円（税込）
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

2014年1月10日に公開された、劇場版とTV作品のBD。
WUGの結成からアイドルの祭典に出場するまでが描かれて
いる。WUGをイチから知りたい方はこちらから!



Blu-ray

うえいくあっぷがーるZOO!

価格：7,560円（税込）
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

WUGがミニアニマルになって帰ってきた!?動物園を
舞台にアニマルたちの様子をゆるく描いたWEBアニメが
Blu-rayで登場。全10話収録。特典映像にはWUG出演
の動物園ロケ映像「アニマルと戯れさせてください!」を
収録。



Blu-ray

続・劇場版 前篇「Wake Up, Girls! 青春の影」 続・劇場版 後篇「Wake Up, Girls! Beyond the Bottom」

価格：各7,560円（税込）
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

アイドルの祭典後、東京進出を果たした WUG を描く劇場版
前篇、後篇がそれぞれ映像化。劇場作品ならではの映像美は
必見。WUG をまだ見たことがない人にもおすすめ。



Blu-ray

Wake Up, Girls! 3rd LIVE TOUR 「あっちこっち行くけどごめんね!」

価格：8,640円（税込）
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

2016年7月17日から行われた3rd LIVE TOURから、
千秋楽の東京公演の夜の部を収録。声優ユニットWUGの
魅力あふれるライブパフォーマンスは必見。

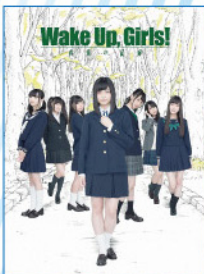


Blu-ray

舞台 Wake Up, Girls! 青葉の記録

価格：8,640円（税込）
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

2017年1月19日から上演された、WUG初の舞台作品を
映像化。WUG結成までの物語を描く。WUGのキャスト陣は
アニメと同キャストとなっており、二次元と三次元の融合は
WUGならではの試み。バックヤードや舞台裏の様子が収録
された秘蔵映像にも注目。



Blu-ray

わぐばん!

価格：10,584円（税込）
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

WUGが体力測定を行ったり、ホラーゲームの実況をし
たりと、様々な事に挑戦する地上波バラエティ番組「わぐばん!」。
全12話を完全収録。未公開映像も収録されている本作は、
WUGの素顔を知りたい方におすすめ!



CD

Wake Up, Best! Wake Up, Best! 2

価格：Wake Up, Best! [CD+Blu-ray] 5,724円（税込）
：Wake Up, Best! 2 [CD+Blu-ray] 5,832円（税込）
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

WUGの楽曲を詰め込んだベスト盤が2作発売中。
WUGだけでなく1-1clubやネクストストームの楽曲も収録
されている。WUGを知らなくても楽しめる名曲揃い。



CD

One In A Billion Wake Up, May'n!

価格：通常盤 1,296円（税込）
：初回限定盤 2,376円（税込）
発売元：フライングドッグ
販売元：JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント

2017年7月スタートのTVアニメ「異世界食堂」
オープニングテーマはMay'nとWUGの夢のコー
ポシンブル。初回限定盤には「One In A Billion」
のMVを収録したBlu-rayを付属。



© 大塚淳平・主観の友社 / 「異世界食堂」製作委員会

CD

7 Senses

価格：通常盤 1,296円（税込）
：DVD付版 1,944円（税込）
発売日：2017年11月29日
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

2017年10月スタートの「Wake Up, Girls! 新章」の
オープニングテーマ。DVDには「7 Senses」のMVを
収録予定。



CD

雫の冠

価格：通常盤 1,296円（税込）
：DVD付版 1,944円（税込）
発売日：2017年11月29日
発売：エイベックス・ピクチャーズ
販売：エイベックス・ピクチャーズ

2017年10月スタートの「Wake Up, Girls! 新章」の
エンディングテーマ。DVDには「雫の冠」のMVを
収録予定。



ニコニコ生放送

ファミ通presents WUGちゃんねる!



アニメ「Wake Up, Girls!」から生まれた声優ユニット、Wake Up, Girls! のメンバーを
パーソナリティに迎えてお届けする、ファミ通制作の動画番組。WUGのアニメ情報やアーティ
スト情報はもちろん、メンバーがゲームに挑戦するコーナーも!

ラジオ

Wake Up, Girls! のがんばっペレディオ!

Wake Up, Girls! の7名のメンバーから
MC1人とゲストを決めているいろいろな組み
合わせでいろいろなカラーをお見せし
ます。Wake Up, Girls! の最新情報は
ここでチェック!! インターネットラジオ
ステーション<音泉>、響ラジオステーション
にて毎週金曜日配信。



Wake Up, Girls! 新章

2017年10月9日より
テレビ東京、仙台放送、AT-Xにて放送開始

「Wake Up, Girls!」は、宮城県・仙台市で暮らす7人の少女たちが
アイドルグループ「Wake Up, Girls! (以下、WUG)」を結成し、
互いに切磋琢磨しながら、トップアイドルを目指していく姿が描かれた成長と絆の物語。

仙台の弱小芸能プロダクション「グリーンリーヴス・エンタテインメント」に所属するWUGは、
数多くの挫折を経験しながらも、
国民的アイドルグループ「1-1club」を「アイドルの祭典」で破り、優勝した。
一躍トップアイドルに・・・と思ったのもつかの間、
「アイドル経済不況」が叫ばれてきたこのご時世、現実には甘くない。
7人は地道なアイドル活動に追われる日々が続いていた。

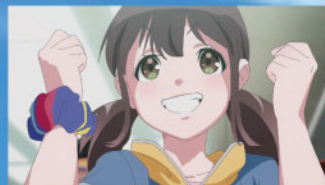
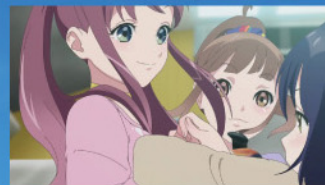
一方、仙台市の中学に通う速志歩・守島音芽・阿津木いつかの3人は、
次第にアイドルに憧れを持つようになり…。

STAFF

原作・脚本：Green Leaves
監督：板垣伸
キャラクター原案：近岡直
キャラクターデザイン：菅原美幸
音楽：神前暁 MONACA
音楽制作：DIVE II entertainment
アニメーション制作：ミルパンセ

CAST

島田真夢：吉岡茉祐
林田藍里：永野愛理
片山実波：田中美海
七瀬佳乃：青山吉能
久海菜々美：山下七海
菊間夏夜：奥野香耶
岡本末夕：高木美佑
速志歩：林鼓子
守島音芽：森嶋優花
阿津木いつか：厚木那奈美





Wake Up, Girls! 新章
10月 放送